

初の統合報告書を発行

ミスミの価値創造プロセスとビジネスモデルの強みをより分かりやすく、詳しくご紹介

昨年12月、経営戦略や価値創造ストーリーに加え、中長期的な企業価値向上への取り組みをまとめた「統合報告書2024」を発行しました。本報告書では、独自のビジネスモデルやデジタル・人材戦略を軸に、サステナビリティやガバナンス強化、財務成長への取り組みなど、持続的成長に向けた全体像を紹介しています。右の二次元コードよりぜひご覧ください。



統合報告書2024
当社ホームページにて公開



表紙
「時間戦略」画像を表紙デザインに使用しています



トップメッセージ
ミスミの経営理念や戦略をトップが語ります



ミスミの価値創造プロセス
時間価値を創出するミスミモデルを説明します



ビジネスモデルの強み
事業の強みを詳しく解説します

DX銘柄に初選定

デジタル技術を活用した顧客時間価値向上への長年の取り組みが評価され「DX銘柄2025」に選定

DX銘柄では、東京証券取引所の上場企業を対象に、デジタルトランスフォーメーション（DX）に取り組む企業を表彰しています。企業価値向上につながるDXを推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用により企業価値向上を実現している企業として、DX銘柄2025の選定31社のうちの1社に選ばれました。



DX銘柄2025
Digital Transformation

評価ポイント（抜粋）

- ✓ 確実短納期・工数削減実現へのデジタル技術活用に納得感
- ✓ 「デジタルモデルシフト」で短納期×少量多品種を両立
- ✓ DX戦略に基づき、共通・個別要件を識別した人材育成で妥当性あり
- ✓ ビジネスモデルに即したデジタル技術活用で成果も具体的

**DXが注目される前からの
継続的なIT・デジタル活用の成果が結実**

ミスミのDXとは

当社は、既存の機械部品調達プロセスを改革する「ビジネスプロセスリエンジニアリング」を実現するためには、市場や顧客の変化に即応することが肝要と考え、1970年代から当時のデジタル技術を取り入れてきました。現在ではITやAIなどのデジタル技術と、60年以上培ったものづくり対応力を掛け合わせた成長戦略「デジタルモデルシフト」を推進しています。デジタル技術を活用し、グローバルでものづくりの変化対応力を高めていくことが当社のDXの特徴です。

ミスミのデジタル戦略（一部）

